市場でこさいますわ、お顔をつけっていらつもやるさ、もう、彩板

てあった。

壑

に文書並

描

かし、一匹、此市場へ現れた物品は、所有地がごうにもならないされた物品であるが、治外法権の經濟市場である

をみる盗の現既維持職談を財標さ ントン及びロンドン 職候級の歌訴

帯に排

日再燃

の問題さし議會を通じて反對運動

決議文打電

▲羽田茂一氏(同支配人)同上

こげたいのですから、ごうぞしつ、お子様の御網氣見舞びに

ちのでこざいます

郎氏 (朝鮮印刷常務)

乗していかなる 乗していかなる

北平で排日教育開

いまで排日気 で 排日気

し何等かのホ

公共及び海軍中勝長谷川進三氏を一大使佐藤尚武、駐土大使政都小路

認に難し討議を緩行する段散さなを開催して前記ホーミュラの再輸

め速かに各種の画策を樹立節に

地香一川町間公東市建大 社報日洲海社會玄株明行事

部の意を諒解せ

界 水 餘 泊代喜本橋 盛武 村本

行發日十月九

宝面的支持を惜まず 陸相、藏相に國策確立を慫慂

行動を廢し同時に政黨をしてこれに一致の協力を爲さしめ得るやうを與へんとするにあり、陸根等電部監察部の意識は今日の際 現內閣排 鑿の如き內外して名實共に强力なる擧國一致內閣在らしむるために全面的の支持して名實共に强力なる擧國一致內閣之らしむるために全面的の支持を促し軍備支出に對する最も强硬なる要求をなどたもので政府が陸相のの態能を養すこととなったが 壓機の意識は政府をして非常時の認識を深めることの態能を養すことなったが 壓機の意識は政府をして非常時の認識を深めることの態能を養すことなったが 壓機の意識は政府をして非常時の認識を深めることの態能を養すことなったが 壓機の意識は政府をして非常時の認識を深めること

近く首相にも進言

局面を誘導するにあるものさ見られてゐる(寫眞は荒木隆相) に不安の影響を奥へる行動を廢し同時に政黨をしてこれに一致の協力を爲さに不安の影響を奥へる行動を廢し同時に政黨をしてこれに一致の協力を爲されてある 軍部關係の諸對應策 軍制改革を速かに決行

本を譲かに決行するここになり企情勢に對應するため情愫長負を を立となったが不能次の如い、大陸次の如い、大陸の充實改善、大型能を設けて能と調査を開始する。 こことなったが不同の軍制改革、内地の長力並に外地(清洲、議長さな職大地が指摘した。 である。また、なつたが不同の軍制改革、内地の長力並に外地(清洲、議長さな職大地が指摘した。 本に代えたとが関するに参加主要し代表として認称に活躍せる。 本に大定し延期されたる装備の扱いに対象を受ってある。 本に大定し延期されたる装備の扱いに対象を受ってある。 本に大定し延期されたる装備の扱いに対象を受っている。 本に大定し延期されたる装備の扱いに対象を受っている。 本に大定し延期されたる装備の扱いに対象を受っている。 本に大定し延期されたる装備の扱いに対象を受っている。 はなりませい。 はなりませい。 はなりませい。 はなりませい。 はない。 はな

| | 松東総會議は來月六日より幹部 | 獨から各國代表者さマクドナルド | 車、帯瓦斯及び科製兵器の使用観りの報告に依れは総称における | 長ヘンダーソン氏が米、佛、仲、 過を報告し陸戦艦隊に騙しては戦 | 東京十日登國通』佐藤駐白大使 | 曾を興謀し書中休暇を利用して鑑 | 彩を中心さして内突波を設けた継

般軍縮會議と我態度

ド案反對

ふこさになつた為め今後の國際 に基き清洲國の國防の義務な資 に基き清洲國の國防の義務な資

【新京電話】 脱車車司令部第四課 起戦山中佐は十日午前八時新京衛

棉麥借欵の資金化 遂に日本側に縋る 拒絶せば計畫は畵餅

| 報料値上問題に就き大連商工会 | したが右に跳し実践形は新京及び|| 所では九日の後は食料で食食頭。 繁口駐部日本常局に勤し電報を養所では九日の後は食料で食食頭。 繁口駐部日本常局に勤し電報を養

時二十分大連港外着糠定

秋山中佐着任 「、満洲國側はソウエート側の右」 家通り一ループル二十五銭さす。 家通り一ループル二十五銭さす。 「ループル連算率と満洲國提

陳情運動を繼續

電報料問題と商議

ことで解離するに交渉打験の中間策 地震を変しるとなりを変しるのでのでは、

・脚が率直に右案を ・脚が率直に右案を

裡に購京の途についた

下時費列車で日漸要人多數の概念。但は大情事務官を常同し九日午後

要路を歴訪

クに関り近く再開さるべき次回私出でたばめ交渉は果然アットロッ ル換算学がソウエート側の意表に腕も加ふるに滿洲國提案のループ とすること とすること とすること 職案さして外務監

準想さる 連続さる

は譲渡債格に関する兩國の主張制

灰金案勸說北鐵交涉氣付藥

る場合財政的見地か

【上海特體十日盤】九日朝黄野は

不變を言明

淚金案勸鉛

我外務當局の中間案

皆川次官歸京

るるここが分つた 物を蘇聯の國際所 物を蘇聯の國際所 は無制限にその生産

東京特電十日設置その 施定を削貨廠所主職金館人之線網 協定を削貨廠所主職金館人之線網 物において大要次の如き秘密通酬 等に がによればソウエートは新疆 を有 助する ・ 経験に要する機械販賣の獨占権 ・ ではいて合制によりこれを接 灤東地區掃匪

「それは何でございます?」 く、けげんな顔をして、訊いた

主人の弟が、後郷ドックに動めて

ひでございますか?」

やはり鑑賞にお住ま

でございます」

ソ聯新疆省間の 秘密協定の内容 りしてですくして居る間に、それには銀行まで出かけ、それには銀行まで出かけ

早速調べさせま

を せてはずのが、今の場合の念称だ と思ふさ、兎に角、その金を持たなのこせがあつては もて、いつた。 もて、いつた。 應接室に除って行くさ、対子はいのですけれざ……」 し、このお金なお持ち贈り願ひた りたかつたが、今は何も言へなかれらば、この女の不幸に泣いてやなが、今は何も言へなか

『上海特體九日銀』北支那城跡間 郷は九日の演案、宋子交会見に於 郷は九日の演案、宋子交会見に於 郷に百萬元は中央跡所より支出す百 新二百萬元は中央跡所より支出す百 共直後来子交に影響され、影響な動化 なじさ言明せし機様なるも影響は なり来子交に影響され、影響な動化 有害公使に難じ新 二百萬元 北支に支出 ・ 対子は、自分の部屋に行って、 事の諸費用の握ひ変りや、彼女の 小遊びの変別を集めるさ、丁度を 小遊びの変別を集めるさ、丁度を

設置を提議か

對日方針

出商品

0

妻の熱情へ たくし、ただ、主人の安否だけないます」で繰り返して「寛は、わの題の中から、



(195)

紅

期學新季秋 學費は低廉 講義は明快



分を吹込み、又市中にあいては日貨商並に貨物取扱人を盛に脅迫してあるさ 指型においては百魃十の公私設小學校では又復排日講義をはじめ純真なる小學兒童等に伸び一歩奥地に入ると日貨の抑留者私制罰金の徴收が行はれてゐる、一方絜方歐から民津九日養國通1僚殿庭送後一時勢りを飾めてゐた熊日遷鯨はまた(最近寒郷しばじめ市黨部の魔手が縣 など掛つて来て凱歌を駆げてゐるは散らしてゐた。このふざけてゐる 裾殿い織の版を着た女たちさふざの哥兄たちが、西瓜子を噛み~~ 女郎屋の門口で、二三人の市場一所らしい かな風が吹い 小盗市場では云へ、

層さ云つてよから アンペラ、古遊、 幾組かの夫 あるさになったこさは既明書を提出、料金引下げ

官 壁 新工

すさいふ夜の花吹く

からだったし 仮なもちひに行

の記載された南島 (ロンドン九日登画通) 廃城に拉

機も無難に首を機にふれまい。

歴世・整様を施行て死んに実験 何さかお断けするやうな根拠も出

れ良人でも除って参りましたら、

けれざ、いつ

英政府謝電 英人救出に

> 智慧者にも似るでではなかつたちまし では農産に随らう。 て支那の娶人連選にあわて出す。

こいゝえ、純してそんなに、柳遊はさるやうな金ではございませ 「まア。 いませんから……」 でごさいまして、手腔にそれだけいのですけれど、生骸良人が不在 選するものな、文子は押

「之が主人の名前でございます」 「それでは、 ちょつさ、御住所さ

> **央習字練** 四千單 マイ・フ 原色絵

習帳

発懸賞試驗

•內容見本進呈 •

金

刀

比

祉

賑

ふ

けふ本祭

瀕死の中央卸賣 に行はれる場外 市場 取引が

ほその繁観だもきに歩へかれて感受寒騰の方針を輸立したため市場類似の行為並に取締りの極極は驚破より市場の衆騰さなり市場を整定に陥れるに発つた、最近市監 とて地域果質験の上番融発並に仲敷人の場外取引が執機に行はれて居り、この人の場外取引は戦に緩和したかの如く像へられてゐるが質情は決して然らず、 類からき市繁星一線に敷料更生とたが、鑑者が整へた例の世話特問継並に場外時市設中央網費市場は四ケ年間市談の継さまでいはれた単数問題を昨年十一月演算 小男は感慨を捨て協力一致最終を載すここのみが繋望されてゐる 思にある、それは述より機正のが学ではないが、さなき 態をすれば現在版に記字三萬風を記上してある略和八年

果物類上場囘避と 自由営業者の類似行為 八場外取引

代二百萬風(昨年は

にその出衛状制権を握つてるる
秘密安認により歌菜類のみは完 地物 についていくば今郎 SI 質なるため彼等は公々総たる規則 引であるが最近市場常緑の取締戦 のである、次に仲智の取締戦 連反を手控へてゐるが内質は決し の生産者又は問帰が奥地菜に質

用してゐる、彼等が歸く一に憑く含むこころあり、これが代題めて宓妙な脱炭手段を一てこれを行ふのは側の世話料能壓液を依頼されたに過ぎの一その遠波行為れるに聽りなく、敢につき傾覚人は楽にそのの夢出依するのを激過出来ないが が有利であるさいふ電大なる一面と 市場が充分なる機能な数値と作ざまでは外取引を敢行するのは中央

試みに今日の情勢を以て推移。

"満博"を種にする

マレンザもた海移局クルー(白田 行の明治機密機能がクルーへチ へ初出場の沸騰機能がクルーへチ へが出場の沸騰機能がクルーへチ

サボケ南中部級を除く二級 横井(66 1 1 長谷川 横井(66 30)北本本河本

医囊荚性气氛劝誓疾罪能 描述 血 諸幹經痛 慢性胃脐

軍用犬隊を

編成参加

詐欺漢が横行

般家庭は御用い

巾場を救ふ道は

般家庭に注意を促してゐる。醫療習品

小敵の家出少年

大連工場 越枝町三八番地 電話22346番 本社 東京・・支店 大阪

市民族行列に

大連西公園町交番所新

勿鍼灸學院前講師『誤愛野宇和川ノ門下

白書に忍び込

ベランダから

一階へ

を假名=さ判明、同一将本道線の四男武

右近家不幸滿州化

なまって、ザーには、メ

斷の一字のみ

市當局も悲壯な決意

民同盟の衆議院議員野田文一郎 野田代議士 滿洲調查

氏俗宗教を

久松家不幸

職工及試驗員募集

册、菓子五百匆

實地に調査する

授來る

源鐵址友會

深町明暦寺に於て勢行

谷材の修理をなら特別の建工さらて技術

行為ななず口質さな「方蔵の意見を総合するさ腕の一字」かくの如きに並悪つな以上、極り、るを以て腕巣臓、脱球器、各解派とこれが影楽はどうかせいふに識者。 あるのみである、挽管すれば事態。 市階局のみを以てしては力及ばざ

ルに入ったが往ばの記者に は都合で僕より先にも、の委職を受けて漸載の政俗宗教師 へ入つた。 程書さ一緒に來る答だつ 秘霊院氏は外帯衛野支文化事業計 前八時着列車で表さ一緒に來る答だつ 秘霊院氏は外帯衛野支文化事業計 前八時着列車で

川田の大風呂動 阿片密輸事件取調

を育士時大連発覚の を育士時大連発覚の のこころ度報の如く大阪の鑑川 のこころ度報の如く大阪の鑑川 のこころ度報の如く大阪の鑑川

捜査さす



市場取引高に

大影響

小四十餘代に上り、市場類似の 類似の行為であるが

瀕死に導く三禍

多数者に蔬菜果「てゐるので常局自らも急速に動物情なく且つ實手」であるが今や市場の事態は急迫しい。

勇士 臨時兵士ホー 軍服を脱いでゆっ 一慰安の 今後日曜日祭日に開く 大連婦人團體聯合會が

ハ艇身の大差で 一日本金剛を繁発響より行歌響発育に注意のできた。その人動を探用する事に決定し、その人動を変しているのたが、関東職より似ぐ方針のできたが、関東職より行歌響発育 日本を関合を発生していまるのででは、 との情報と知道とついまるのででは、 とのでは、 とのでは 版を記了する像記であるさ 版を記了する像記であるさ

行政警察官を 全満に配屬 滿洲國が新に採用

秋季祭典 哈市邦人總出

志士碑前で

電大に軽行された、改製に置いて 中一時よりハルビン照外部士の神 の前で恒側の神、極川州各郷士教 一時よりハルビン照外部士の神 の前で恒側の神、極川州各郷士教

Permanent Wave





両迷惑を掛けました、 弊店舗改造の爲め永々と御客様方に

大連で初めての やく店内

何卒書に倍した御引立を願ます も設備いたしました、 パーマネント・ウエーブ婦人都

中央理髮館 を紹入三〇二番

常盤橋(天滿屋ホテル並び)

秋と冬の新流

品出同共

大量大連商工會議所長

陳列

強っお灸 くいれに自然というでは、これがいるできないでは、 洋装附屬品、和服コート地等の新封切發表會紳士方の背廣地、外套地、御婦人の洋装生地 本日限り

滿鐵漕艇部快勝

第一回チャレンヂ・レース

機勝正辺道後ゲアルスより

芳賀榮次郎閣下誰諸大家推獎

(裁明将他是)

臨床醫家患家大衆に告ぐ経對的治病新劑の出現に就で

最も職者なる亦又本劑少量の常用は血液を浄化と撲扰か増進し老寶な助止し容色を美化呼吸器、結核性、動脈硬化、蘭樹、早老其他淤極療法にて治し得さる諸疾患に對し治解

漁洲國政黃元 生物製藥絲會社 天火堂出張所

同沒速町八○番地○天谷果物片牌大連市加賀町四番地

遞信器試験

満洲みやげ



死去数

予

飛行機工

採用も技術優秀なる者には目絵図、OOAで給する 企能に至金履歴書送附あり度も

有有相名有有有有有

關東軍野戰航空廠庶務班

の機械を練工してゐるのが見え

この理由が物つた。

間であるける家の出来ない人だつ 夢ざのさいひ、大手を振つて、他 かった。 五郎共衛先生さいひ、 樂 をした。 五郎共衛先生さいひ、 樂 であるける家の出来ない人だつ

さった。五郎共衛先生さいひ、

第一、現人の紙

年歳に配る苦

来る十八日は満洲事態突敷の総配 州各地ではこの意義ある日な認識 州各地ではこの意義ある日な認識

邪魔なのは縦五

に考へ込んだが

事を云ひ立てる日に 事を云ひ立てる日に

善鬼惡鬼

(194)

てずった。で、次の間ながら

隍

五郎兵衛が進場へ出て行った。 五郎兵衛が進場へ出て行った。 大郎大郎ので連れ込んで、御迷

時の部屋へ、外からまはつて、



でありながら、それを高れて丁ふでありながら、それを高れて丁ふ



が日清機数の「渝洲事態」

天壁 井紙紙 を 大連市供参り図 大連市供参り図 へ

る治にうやぐ利りを紙薄

父子」な上映、松竹映画報池覧殿中央映画株式食社第一画特官品池田 第保監督早川等洲北部衛村島之郷 高保監督早川等洲北部衛村島之郷

楠公父子上映



、その随間から瞬に動を觀 僧までいばれぬ中に、最吉にへまばるさ、物證の前へ自 上も――」

かてゐる

血壓亢進ホメオポ 金一圓二十錢 特約店 しめ自然的治癒を速か パシー薬剤GS 大連市伊勢町 ネマン博士創設 福音

實用

足袋卸賣

大連市信息のでは

山本洋行

七日より五日間限り

づ記書

手選嫁花 演主勝英牧·子珠桂

奉天常士町 長



畵界

軍事映畵封切

流行中折帽子品揃

秋立つ―のこゑといもに浪華洋行へは 世界の著名製帽會社から各種各型の新製 品が續々と入荷致しました。

最も近代人の趣味流行に合致する青年紳 或は飽く迄も高雅な老紳士向等で の秋流行の尖端を行く逸品を豊富に取揃 へました 何卒御來店の上御高覧を御順

> 英國グリン会社製 ¥ 11.30 米國ステットソン會社製 ¥ 18.90 伊國ポルサリノ會社製・ ¥ 16.80 チャペシェル台計製 ₩ 10.50 浪華洋行特製品" ...¥ 270

> > に接する義務に

あ本中る映心

| 富主

秋の流行中折帽子陳列會 開催

十一日より

速 町の

では、エッテ、コルベ博士の千歳不 では、エッテ、コルベ博士の千歳不 では、エッテ、コルベ博士の千歳不 では、エッテ、コルベ博士の千歳不 では、エッテ、コルベ博士の千歳不 では、エッテ、コルベ博士の千歳不 では、エッテ、コルベ博士の千歳不 では、エッテ、コルベ博士の千歳不 では、エッテ、コルベ博士の千歳不 有皮を無限し続いきを皮の再生 を促し合無断目つ無断日に快奮 を促し合無断目つ無断日に快奮 本州の主要にして加ふるに数 阿病疾動を殺菌療滅し制収を判を以つてす故に 教科及尼所の情報開和機

一日奇公開 Î

水虫、皮膚病には

叛に如くは無し

く拔ぞ誰をみ國の精の萬五南薩!發一砲號

交々彈

0

拳の打つに

如かず

子梅林大 助之敬田澤

本日の映画

だらりの帶 門通連日滿員所

霹 た落酒! 滋様 ムス 魔惡るす 日より三日間 是限非り

敗勝の機ずの機構の機構の機構の勝敗を

活

り無にかず カシン ら御早く御使用下さいませ・・・はらず本月三十日限り無効にな從來發行の招待券は日附印の有 映 4

作原寬池菊·紫聞新賣讀 ! 現出に進作題間の近最く解を謎の消解婚結

着の世に是。るめて設備の生人のつ一つー・いなばでスシャロに愛感 るめで者科教の愛騰だき生・りめて無針様のへ治生結結る際に々人き

稍代·城多二郎·库耳 子·結城一朗

池田富保監督 覧下さい。JOオール・トーキー大作 大人の御方もお揃ひで血と肉に輝きわたる生きた圏長度本を御訣別!あゝ忠臣楠正成の忠勇義烈!!■蒙非常時の秋! 御子標も計べたの点に結ばるゝ凡ての人々の忘るべからざる楠公父子の青葉繁れる櫻井の、里のわたりの夕まぐれ――あの懐しい歌、 早川雪洲主演

淺香新八郎·助演



B

健康の收穫時だ!

暑さに

疲れた體力を今ぞ取戻せ!

和食物的觀言語言 許特賣專

りこのは近代生活の必需品、せと御愛用下さい!

東東京(東京本郷) 大日本雄 田代東原(東京・大阪) 全國有名藥店食料品店にあり

誇るべき榮養價値!

思はず舌敷を打たれる溶新な美味、上副な鑑り、味噌をそゝる美しい琥珀色など、新時代味噌の実織な行く唯一の家庭飲料として、老者男女を間はず厳人なでく、鬼迷されて居ります。

D-291

お子様のおやつに 來客の接待に 産前産後の榮養に 運動勉强の前後に 夏負け夏やせの恢復に 其他一般御進物に 病中病後の養生に マナ 水白物 焼 ネ大粉白粉

三種をされるない。

類種の色 粉白粉 粉白水 ゲー色色

空行く 雲は! 砂ったすばらしい白粉です。 させる。等々あらゆる近代美を一瓶に を情の美、健康の美、個性の美を躍動 ですが肌によく溶け込んで、皮膚の美 を関するが肌によく溶け込んで、皮膚の美

じルを渡る清風の残かさは 新 發 の新蔵り

京東 店商平賛尾平 兩者の窮通策

かくて舞臺は政策協定劇へ

東京支社

て其の大のお鉢な狙ふこ 然る後に自然の裾夢を待ら、萬一の場合は定文氏、の際、一懸鈴木氏を立ち、正常木楽に 自己の立場が不利さなる

いては断然排撃せれば一般が抗日政策に用ひら

日滿洲各機關代表者發起で

滿洲農學會發會式

田完成

総合性調査に依る本年一月以降八 を実験し、世界各市場に目覧しい で実験し、世界各市場に目覧しい

至る軍要商品輸出入別増加の

の東亞

門學校等であるさ

|繋の途に就いた杉村膨太郎氏は| 聯盟は支那に對も協力委員を送||関府津十日養園通】十日幌満支|| 車中火の無く諮つた

杉村公使渡支の途語る

人臣から政策協定へ

(中)

满

はツャシイフ

ではたち、こうことは観音を伝うたとない。こうと、こうと、関うとなることが出来る。側ち今次の庭山館議における最もでは下、東子文の際来における活廊にも願いんとしてなされたものであることが出来る。側ち今次の庭山館議における最もでは下来子文の「一般の一般の一般の一般であり、宋子文の行政院長さらての江韓衛さ、この総局に際して外交線長さなつた黄郛さによつて電際形となったものと如く権限を擴大したる行政院長さらての江韓衛さ、この総局に際して外交線長さなつた黄郛さによって電際形となったものと如く権限を擴大したる行政院長さしての江韓衛さ、この能局に際して外交線長さなった黄郛さによって電際形となったものと如く権限を擴大したる行政院長さしての江韓衛さ、この能局に際して外交線長さなった黄郛さによって電際形となったものと知り、宋子文の際来における活廊にも願いんとしてなされたものであることが出来る。側ち今次の歴山館議における最もでは、東子文の際来における活廊にも願いんとしてなされたものであることが出来る。側ち今次の歴山館議における最もでもなった。 ※支那の對日方針 **廬山會議の決定事項に鑑み** しめるこさにしたが、右決定は大機において汪精術及び 豫想されるその動向

又活標網は斑形地盤、深子交は味珠部屋、日養國道】薬所着電に依れば極山に於て

對支靜觀主義持續

わが外務當局の方針 は減より國内問題 關係權威者相集り

| 印度へ配へる民間代表は未だ現しるため緑近出先節点よりの下に英國側を折衝を始めついありし地から夫々各種の野策を縁 飲棄に供ふ競後歌協論のためロン 總統事は必死の努力を携ひつ、「東京十日養国通」日印道歌係終 地へ跳着せざるも在シュラのご

ラの三名 のると語ち英山麻雷のあると語ち英山麻雷 英印當局に妥協氣運

せず

人 (準備中である、肯ほ家天の鑑画 他交渉中山太陽堂、伊藤ゴム其の を乾、中山太陽堂、伊藤ゴム其の を乾、中山太陽堂、伊藤ゴム其の

ある

宇佐美局長

坂本將軍慰問

に論なく、

少くとも

等女學校卒業程度の學

庭に止ると職に就く

これからの婦人は、

録をも進呈します。

人學者には特に九大附 特典ある上に、今囘の 且つ早大入學、學費給 は安く、卒業が早く、

共、獎學金提供等の大

陸海軍軍人になりた

八、さういふ諸君は今

直ぐ入學なさい。學費

檢に自信を以て及第し

たい人、小學校教員や

日英印會商の 悲觀を要

于學忠何應欽

最早や時期の問題

※を終って 皆川次官語る

のも一つの

次いで『五マー五事件の滅れ悪動に 事の採明さいふやうな其勝的な事の採明さいふやうな其勝的な事の採明さいふやうな其勝的な事のない。日本人判論

戦にかかりで安東着直に 山に強い新義州に渡 山に強い新義州に渡

ち「人」が大事だ、たさひ日本 人の法官が攜要な地位に挑戦さ れてるても個々の裁判に干洗す をこさは御度からいつても面白 くない、徹殿後は外人部を設け て日本人法官によつて日本人訴 を送か取扱ふのさ日満人を混合す こさら研究拠目だらう、日本は自 力で治外法機を徹殿と完全な法 がで「五・一五事性の滅形態動 たこう見ますか」さの質問をそら にある人が内地の人より大きな跳 かなもつてあるやうだれ」さのみ 権を確立したのだが、それにい とか豁らなかつた

き視察旅行から急速を行から急速を持ていた。大統領はこれた、七大統領はこれた。大統領はこれが、大統領はこれが、大い でまた行ふ ・・で就れも英印側が輸出超過に あるな以てかくの如く自國に有 あるな以てかくの如く自國に有 が、日英印の貿易關係は過去にお

さりられこさはいへもこのまとで殴く

買業家の滿洲進出

る模様だから今後飲々實際に融議を会の試案を提出し日英常局の関

なこさもないものご見られて居

學の好季節、

入學の絕好機!

獨學で中學程度の學力

を得たい人、専檢や高

の光』を進呈する。時は秋、

と美しい特輯寫眞帖『早稻田

趣味と實益の『獨學成功物語』

愈々本格的となる

支店出張所設立續出

滿洲國

の法權撤廢

努力

撤縮して人心を引き締める は實に非常なものだっ

見よ秋季開講の新陣容を

名講義と大附錄とで樂々と勉强が出來る

期を開始する。この際入學し

た人々には、月刊雑誌の外に

各講義とも面目一新して新學

寄らば大樹の蔭、

讀むなら大學の講義錄

八日来安九日大孤

落合隊長出發

非人類的壓迫に動かされ途にペル にロンドン十日養國通 ナチスの

ア博士英京へ

キーにもいたいまれず表る八日次 た逃げ出した順歌アインシュタイン博士は九日夜彩然ロンドンに姿 を現した博士はイングランドの陰

滿洲を視察

概要は無駄内閣の概 出むを得ない終連業 能樹さ、反給木系 別ります。 別の一大の変形にしたでは裏帽用や 関田の十四割、機械類十二割四 大、小麥粉十二割三分、別下 繊語食料品、硝子製品、メリヤ を示してゐる、一方輸入は砂糖 を示してゐる、一方輸入は砂糖

動して既に奥震氣分に浸

り、艦石製館の使命は姿々家大性 て、撤役要電職を取り、参州。 総権意見が相常有力さなりつゝあ せる種子趾は三十五萬五百尺にし 足が叫ばれ、内地紡様職合會で滿 の遊歩な闘りつゝあるが、大同二足が叫ばれ、内地紡様職合會で滿 の遊歩な闘りつゝあるが、大同二足が叫ばれ、内地紡様職合會で滿 の遊歩な闘りつゝあるが、大同二足が開催へ覧に供ひ日清偿花の自給自 を加へるに至り総念機極能に事業 操棉千三百餘萬斤 實棉五千五百萬斤

かち引張り出され がち引張り出され では第一人者の

思有力資本家を摂致し詳かに満州 【奉天電話】前総部隊の叛況さ後 新車隊の薬合隊提は十日午前八時 五十分泰山総で承衞に向ったが十 五十分泰山総で承衞に向ったが十

牧野豐助氏

奉天省內本年度 棉花收穫豫想

十日出版のたこま丸にて東京に向けの深歌に燃し架券が合せの場め

本月末帰連の陳定

今回チチハル省公署継移駅 今回チチハル省公署継移駅 氏の無望により現職のは 北村三郎氏

我對外貿易 目覺まし い躍進

「東京十日教画通」我が繁光賞素 の著るもく、貼まり行く職権機・ の第るもく、貼まり行く職権機・ の第るもと、貼まり行く職権機・ の第るもと、貼まり行く職権機・ の第るもと、貼まり行く職権機・ の第るもと、貼まり行く職権機・ の第るもと、貼まり行く職権機・ の記載さに使って増加の様・ 行る職権機・ の記載される。 の記述される。 のこ述される。 のこ述さ 輸出入ごも激増す

【奉天電話】字佐美観路總局長け にをする。 ・できる 新舊要港部司 任旅順要港部司令官枝原中縣は 令官着赴任期

部で、なほ前任司金管津田少巻は一部で、なほ前任司金管津田少巻は 十五日大連職ばいかる丸にて赴保

立つので、 先生が新商業學を詳 れ、又檢定試験にも

甲種商業卒業程度の學 檢や教員檢定にもす いと合格出來ます。

の女性として恥かしか 勉强で、誰でも新時代

時間位づつ一ヶ年半

働きながら毎日一 ての講義録によれ

の女性として恥かし

らぬ教養が得ら

す。本講義では一流の 力ある青年は直ぐ役に めば一年半の獨學で甲 く教へられ、是さへ讃 すく出世も早いもので 就職もたや

種卒業の實力が得ら

格出來ます。實に商店。

成功の近道です。 會社・銀行方面に進む

法 治 律 込京 經 講 海講月一面廿銭 早 **姜**月一周廿鏡 養月一間廿銭 稻 電氣紅豫備調 電 氣工學講月一川#錢 學 築 出 義月一四世 ケ年中

日

奉天省地方聯盟結盟

婚禮の家に

程急級に製版した館は他に見ざる

を 大概以来質に

なって包まれて居て量さ名の付 が僅か一年半除の今日はアンペ が僅か一年半除の今日はアンペ が僅か一年半除の今日はアンペ がでかいき飛げされてらまつた

あ、干渉せざるな得ないさ見るの は一歩の意なしさいよー は一歩の意なしさいよー は一歩の意なしさいよー

一六月の増加

思い當らないない。 いなったいちうさの かなったいちうさの はないないなってしてしてしてしてしてしている。

モナ

ツナイデ

オテ

浦南

滿洲國童子團

熱河省への關門

は、相具でいて「職会」 は、相具では、一直変数一面抗日 は、相具では、一直変数一面抗日

錦州の景氣觀測

人口は約四倍に増加

講習を終る

京の如きは一般散来した。

を取るようでは、一日の を取るようで、一部では、一日の を取るようで、一部では、一日の を取るが、一部では、一日の を取るが、一日の を取るが、一日 定した

行、各代表主串な奉献す 一十四、新聞宣傳 當日各新聞に記録と午前十一時より慰療祭を執一十三、各月日滿國就選揚 というない。慰養祭執行 鞍山忠魂碑に合 十二、ポスター配布 紀念ポスター、慰養祭執行 鞍山忠魂碑に合

東寧のわが守備隊

匪賊を逆襲し撃退

「本天電話」 無奈心整備除水井中間動車の悪に分乗六日夕出野沢甲自動車の悪に分乗六日夕出野沢甲自動車の悪に分乗六日夕出野沢甲自動車の悪にが乗六日夕出野沢

藤井救援部隊ご連絡

治安完備の

ンな吹鳴と約三十分間全ン塔、中県校、製鋼所のの默線・午後十時な朝し

念の講演並に材料

同日午後二時龍土斯に修道

匪首王海林

逮捕さる

双山縣城内で

会 解散後時局委員

いて軍事継渡倉な関

熟河

かっ

【華天電話】陸東省技師内療中特

日発表の内用良業

Japan-Whither?

By Dr. Scherer

with Introduction of

Prince Tokugawa

Japanese Problems

引つり。 秋季療法

ら歸る 療班 リ多ウ年 マ惱

0



不便な

THROUGH THE AGES

By Dr. JAMES A. B. SCHEBER

期美 定價 ¥3.80 Postage 則本 定價 ¥3.80 14 sen

眞の獨立

住民は日本を嫌忌し居れりや?

日本の友な一献をなすであらるを思はしめ「本書は英大なる」で述べられて曰く、『大なる母本書は美大なる母本書は表 及歐米諸國の眼は何れも其上 本書に載い見る所あり 大なる質 た公山なる 大なる質 た公山なる 一最も横蔵的一 示に富み て居る。我

A BIRD'S-EYE VIEW

By Dr. JAMES A. B. SCHERER

Handsomely bound in cloth,

解すべき問題を包含 き問題を包含して 00にの日6 北田神京東北七ノ三町錦

◆諸列强は満洲國を承認すべきか? 内外人の就

說く待望の 公正にして

四士新著 各領律員入

断判的局大

四百八千九第

この無機が有つ突然変滅さ、水磁にの無機が有つ突然変滅と、水磁に上来順々速でた洋灰

に拒る約一哩の小南麓に、昨年四 な染めた紅海溝坑は、資力観光の南 はに中止されたが、中心楽戦を南

用から示視報当民が小規模ながら

銀道教授前の安室治院を回復す

太子河谷の工業化

を見外、職物資源に富み、1つ坊 のも間に関連されて居たのも場然 を助間に関連されて居たのも場然

歌らの年度を終たが、 歌さなるには続りに未 歌さなるには続りに未 い

安奉沿線の資源

波

さ、工場の位置問題さが確視される。切割すれば資料、財力、技巧の配給の便否さな必要ならしめ

本漢跡の密楽史は他の南北東那に るやうなります、この意味に於て

一分脈体部の後 地方事務所長型において脈偏せら 地方事務所長型において脈偏せら 地方事務所長型において脈偏せら は 一時から 1

子町代表端の古椒五名脈脈流十名の下に天脈生活の宮敷を掘けてるの下に天脈生活の宮敷を掘けてるの下に天脈生活の宮敷を掘けてる 鞍山の催し

事變記念日

匪賊來襲し死傷 警官隊が出動し撃退

動し層たる

近に出動した風域脈が誤除地震の中では出動した風域脈が響深脈地震の中では出する。 な光が重要子方面に製造した。 を深跡に輸送し来り前級器院に軟 を深跡に輸送し来り前級器院に軟 を以て直に出動薬器なる銃火を浴けるや鈴木巡査以下六名輕機關銃。 大栗一 等兵戰死

が 動の三百名がな結及び駆散船で監 動の三百名がな結及び駆散船で監 地の女総裁数に六十三名で(設し をい時は百名以上居たが熱河方面 に進出した傷め者干名演じた)こ 名の増加であ

とでジャズ電影響に海流を鳴けるとでジャズ電影響に海流を鳴ける

吉林呕

柄は御好みに應じ一本秋流行珍柄豊富取京染別染の既制

一反でも即時別染す取揃へ

扱 店店

急告

(店判押捺に限る)御覧に入れ生地と柄の現品見本申込次第

申候

終天、遊戲に蘇菜の懸倒を擅にす

金

प्रम



内。 大 外

書は昭和六年版以後に改職最新と正確と充實を使命と

す合さする等れる

八圓五拾錢

るも

柴地の問屋

松村 電腦下三五四一四 清 祐 商 店

小版年八个

池谷横田田寅三秀 秀 郎郎雄先先生生生 編輯部編 ●接幀及頁數 無報型二八〇〇餘頁 無報型二八〇〇餘頁 生徒募集業務

英和タイピスト學院 英 明 學 **會**

對市中硬球戰

青柳辯護士の入會拒否から

湯見の夫を呪ふ

警察署長宛の便箋五十枚の

しづゑの手記

ボビーとの決戦に多賀判定勝

本社後援·日比拳 鬪大

立教勝つ

對法政三回戰

東

一日弊店店頭に於て

山通り

詰 洋 行

神 十一神二(日本新記録)四百米四十一神二(日本新記録)四百米四十九神四か出し天晴日本代表選手の貢献を示した、スタートに可成のが展を有ち乍らこの記録は勝く可きもので日本陸上競技界の為

高障碍ご千五百米の接戰

奉天實業勝つ

命

金タイラネ

言

がされたが結局五m一で経天静つ ・ 製造石庫、裁川三氏審判の下に開 ・ 製造石庫、裁川三氏審判の下に開

十日午後五時頃市内春日池上の松 嬰兒死體遺棄

の木の下に菓子があつたのを設等 中の満洲人薬が製見風出により窓 中の満洲人薬が製見風出により窓 は赴き、取調べたさころ、生れた に赴き、取調べたさころ、生れた

御厨守氏 東被線莊社員

安樂

道家なのかなさ、一寸奇異な 態野振りなどみるさ、あれて歌 ・ 動戦人である、小様で物類かな



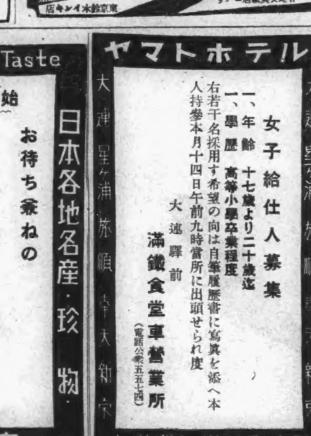


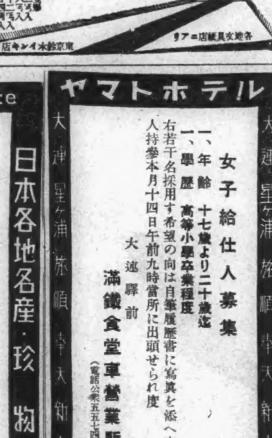


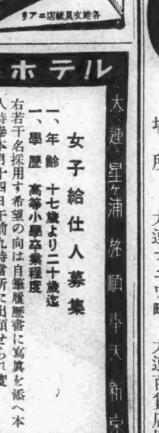


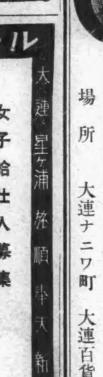
而級ウエルニピペンシル五の大













好機再びなし今直ぐ來れ今日の鑑定は明日の幸福 大連百貨店四階

九月二十七日まで修定 は一人づっで移家は編 にぬからよ心代人は寫 度持参のこさ尚適信艦 定に座す

的中する事神之如と を維回類だり共奇妙にも即座に解決し 先生獨特の蝘盛さ活騎は人生の如何な

高島正象師責任鑑定 島派 斷

ラ 1 カカ メラ 作品寫眞入選發 表



帝大勝つ

六大學リーグ戦

三一秒二

(可能物便能裡三第)

手が二百米で日本新記録

五六米五四、湯洲新記卷) 投

瑞典式 機走

が貴下のエンデンに装備されてさへるれば転

観こそ、ボツシュ製品

に似てゐるが、ポツ

本總代理店

イリス商會

の安價なる機倣品を は11

市場に存在する無難

それ等の模倣品は外

年八

国と写了目と、た口順目に なな飲みをいることを を表示了了目光、教品通り 、選素可ご丁目光、教品通り 、選素可ご丁目光、教品通り 、選素可ご丁目光、教品通り 、選集で、一個では 、のでは 、ので 及歌修費は既に三十

部道路、人船町一丁目次至三丁

大石橋護りの神 堀內伍長碑竣成 九日盛大に除幕式

滿線各箇所幹部、在住市民及滿端級各箇所幹部、在住市民及滿水初め職友將卒、遺族、各官衙本初め職友將本、遺族、各官衙本初め職友共上中佐東行された、守備隊長井上中佐東式が戦死一周年の今日中であつたが戦死一周年の今日

効果なし 華工足止め策

は無 | 加速影響では今春四月より事態以来不足腕の率に足止め彩しまして就緩年限による加酸法により。 ・ り変換金を突附するさいふ粽飯製、小川氏の後低は耐緊視に浴螺移廠 ・ り変換金を突附するさいふ粽飯製。小川氏の後低は耐緊視に浴螺移廠 ・ である ・ である。 ・ である。 ・ である。 ・ である。 ・ であったが完しまる加酸法により ・ であったが完しまる加酸法により ・ であったが完しまるが、 ・ であったが完しまるが、 ・ であったが完しまるが、 ・ である。 ・ である。 ・ である。 ・ である。 ・ である。 ・ であったが完しまるが、 ・ である。 ・ でる。 ・ である。 ・ である。 ・ である。 ・ で

鞍山の熱管理 諸準備整ふ 外人技師を招聘審查

されてあるものは各部分の機管型でも行けれてあるが機管地域、機能であるが機管地は他来目本でも行けれてあるが機管地域に他来目本でも行けれてあるが機管地域に他来目本でも行けれてあるものは各部分の機管地域、機能問題其他の機管があるものは各部分の機管地域、大型の機能がある。 【製山】昭和製鋼所臨時整體委員 ペリヤ網由ドイツに出場することをとして関係者集合それに熱管理 になつた 『湯に吹て第三回千射會を銀行中では去 版弓道千射會 あったが今回は第一回七百七十

江中に飛び込み 密輸團三名溺死 安東にまた密輸戦争

を表情した大規模なもので全く日本では新しい式みである、監禁音 本では新しい式みである、監禁音 を表情ではないである。監禁音

(日曜月)

『大石橋』 昨秋九月九日郎殿大福 「職等事件のあつてから紫月流れ 「ないます」

浦翁

電視の頭痛の種となり極力歌像に し月織緑二千田の吹修費を要して ものも多歌あり又遊野上目むを得い新京附原地の各線道路は消滅 じてゐるが、この他に小安損に黙 修新設道路工事は世下肯進行中でいい新京附原地の各線道路は消滅 じてゐるが、この他に小安損に黙 修新設道路工事は世下肯進行中でいい新京附原地の各線道路は消滅 じてゐるが、この他に小安損に黙 修新設道路工事は世下肯進行中でいた。 この他の風、自動車の疾走 工事としては日本線通り、敷島通 でには夫々外装内板こらした新市 ゐる、殊に今年は國都新京さし 發展に供ひ中央通り、西 さる建築材料等運搬御野町の観察といるのも多数あり又建設上巴むを得る。なほ滬籔監視では石吹を新設道路工事は世下尚進行中といる。 閱兵分裂式舉行

學生生訓聯合演習

【開原】際原地方事務所長小川卓 会の委員に挙帳し公所の地方行政 を設に挙帳し公所の地方行政 が川所長は在化浦二ケ年に過ぎ 小川所長は在化浦二ケ年に過ぎ 小川所長榮轉

出奔した女房を 徒歩で夫の追跡

シベリヤに咲いた戀の花

は「良夫は感依し継繁性があるかに来た自系ロシア人の女アナロウに来た自系ロシア人の女アナロウに来た自系ロシア人の女アナロウに来た自系ロシア人の女アナロウにを開放した月釜山から雲天 総かち雲天に座つたもので ナロフのみ奉天に来つたもので カロラ に変したさころからア 医神風 シャリアのオムスクで映 戻り生活に窮したさころからア 今は淋しい國際愛の破綻= 「事実」を行った處五十名の採用に 素集を行った處五十名の採用に まる三日採用試験を施行な月中旬 まる三日採用試験を施行な月中旬 まる三日採用試験を施行な月中旬 まる三日採用試験を施行な月中旬 破綻に興味は向けられてゐる遊戯するか園園を建えた戀愛行の遊戯を建えた戀愛行の 驛員募集成績

に来た自采ロシア人の女アナロウ は「良夫は懸然し無影性があるか は「良夫は懸然し無影性があるか は「良夫は懸然し無影性があるか は「良夫は感然しれるここは好ま の」こ今は東ホテルの客引ホポフ

がら依倒するルンペンさなる調でなっただからもめたが六百餘名中五百年をあからもめたが六百餘名中五百年

上に、好きな役者の芝居が見ら 一階の西側の一等艦へ、順人は っながら、観次はアシ

子供國電車でかり 豆汽車に乗って扱

倫博も子供の側で

自動車隊出後、「秦天」奉天滯在中であった自動車隊と見送りの人々)

元果合し盛大な稚児 八十代田画リ小将洋 八十代田画リ小将洋 、一大田画リ小将洋 本願寺では像て建

で浦 畑東野舎日に相談れる十七、八の配夜海 であ、常日は海域

れに述い空間はないかご類内女に次は、その切符の番號を見て、こ て意の座離はさつてあつた。鰕 乙彦は苦笑した。 い、兩人は同じ自動車に乗

て、この復者が殊に 好きなんで 訊いた。幸び續いた空席があつ もう歌が聞いてゐた。 「素酸だ!」 子供の國

世がまれて子供の國へ小学日 世雄ばかり親爺の中が利かぬなり 大連 赤井 一花 大連 赤井 一花 大連 赤井 一花 大連 赤井 一花 大連 大連 大門 第三 子供回親爺もまじる大人氣 子供回親爺もまじる大人氣 大連 大画 大連 大門 第三 一天海山子供の國で中きかせ 大連 大平 医海 飛行塔坊は恐いさ下へ波き 連続 天端子代子 で一度客を呼び がパミママ子供の國へ着がつり 大郎子供の国へ着がつり 大郎子供の国へ着がした。 大郎子供の国へ着がした。 大郎子供の国へ着がした。 大郎子供の国へ着がした。 大郎子供の国へ表がして、 大郎子供の国へ表がして、 大郎子供の国へ表がして、 大郎子供の国へ表がして、 大郎子供の国へものして、 大郎子供の国で、 大郎子供の国で、 大郎子供の国で、 大郎子供の国で、 大郎子供の国で、 大郎子供の国で、 大郎子供の国で、 大郎子供の国で、 大郎子供の日本のと、 大郎子のより、 大郎子のなり、 大郎子のより、 大郎子のなり、 大り、 大郎子のなり、 大田子のなり、 大田子のなり、

大野旅中)三十日同時半(旅中野千歳)

る家はうなづいた。 乙度にさいやいたの すつかり高れたや

老衰の原因となるべき老麼物を體外 身心の酷使に因る疲勞素や病的産物 に運び出す作用を補助するものは



秋祭の

更にもかもつて言ひたいですれ。 で、しかしその「夫人さん」て方 」さ、銀次は煙 一げる。銭次に、やゝ不能な酸辣だ 開滅中なので、ご診し、夫人も

親達も子供の側で

なる難州侯維護が、料王の腹心の 競技を致してある。姐古は思ふ 様の 大演をない、 料王の腹心の 競響な対 まこと 、 である。姐古は思ふ 様の はいまして、 である。他も ままして、 である。他も ままして、 である。他も ままして、 である。 はいまして、 ではいまして、 はいまして、 を張つてゐる。そばに、 大人まで子供の國のほが、親が供子供の國で差闘さら、一足が子供の國で差闘さら 爺さんも子供の國では 父親もこはん

博覧會子供の画で

なく、罵詈嘲笑さへ試みる。

度は私のはうから、

私も今夜はごこかへ行き

のらくろの廣告

供國母は子供

音のある子の足見 他處の子を借て 浦の平和みなが

丁供園金切壁の子 佐の國へ押し 有費

姉ちゃんも子 **四乗った飛行機破れ**

妙布一枚の貼用なり。

● 指 社式 便 定 全全金 主要数数

民を埃地獄から栽出する第である市民に對し道路受護心の向上を計・市民に對し道路受護心の向上を計

(四)

近~面目

新される

新京附屬地の道路

署名する脅迫脱が舞込んだので届

《奉天》城內大北關雜貨商德順 德順

の脅迫狀

共產黨暗殺團

本年解氷期以來投じた費用

市民
ど共
に
道路
浄化

假裝 に賞金

日此野寬氏 いや、むからいとです。お出かけ 難快だつて、新派だつて、レヴュなになやつてなるんですか?いや たのお伴を願ひませう。東殿は今 たいさ思つてゐるさころ

1本願寺

七百七十二中高井▲三等六百二十五中尾崎▲四等五百二十五中吉田▲ 大等五百三十八中吉本▲七等四百三十六中安河內

(上間)第二限七百五十(上間) の記録を選かに突破し左の好成鑑 を示して終了した 李匪

の武器

南京政府が支給

輸送の徑路も判明す ビー戦

【機順】旅順運動場では左記日割

あれ。はつはつはつ」 おものれ」 … なに、いけないつて言はれたつて 一覧年を見るなり、魅心を魅える。なに、いけないつて言はれたつて 一覧年を見るなり、魅心を魅える。

あるのれ」

りそれがる際には難じかつた。なによかうに親み深い態度だつた。なによか

豆列車パバ左線な 駄々ツ子は子供

渡邊輝網藥房

兩者の窮迫策

かくて舞臺は政策協定劇へ

東京支社一記

がしないことを養り、反給木彩は、自己の主義が不称となる。 かしないことを養り、反給木彩は、自己の主義が不称となる

豫想されるその動

所 行 養

南八二一〇:

憋々本格的

となる

廬山會議の決定事項に鑑み

公使渡支の途語る

關係權威者相集り

十日滿洲各機關代表者發起で 滿洲農學會發會式

最早や時期の問題

視察を終へて 皆川次官語る

樹業水田宗 完東成亞

に各種を帰の播稿は着々遊伊と ト、職邦における農作物の収穫 ・

トラリ、敬徳に於ては九月でに既に登歴の八十四パー

製は連続「松方氏の路海販部脚か に就いて」と魅する整明者を要表 松方氏が安い 大胆八叉で多級の撮影油を要表 歌し我同戦線を張るのやむなき事 戦イる以上英、米並に内地な海管

石油紛爭と ソ聯側の妥協案 駐日通商部當局聲明

六社側ではしきりに高海が六社 に挑戦したかの如く宣傳してあ るが露海が入つて来たのに對し 六社側から先づ値下を行び襲争 の火蓋を切つて働きかけて来た のである 増加を示してゐる 職邦を土にわたる左記のを確認が ソ聯冬蒔計畫

な歌談した、また國家への数粒板 た歌談した、また國家への数粒板 によつて決定される、進つて家語 によって決定される、進つて家語 では少しも國家に報入する必要がな い(単位へク

十日出観のたこま丸にて東京に配りの揺撃に燃と変を飛合せの気め 牧野豐助氏

滿洲を視察

我對外貿易

目覺ましい躍進

「職者ると、これが一般では、 は最近極めて職調に推移と、輸出、選出振りを示してるる。 大実に増加と、殊に輸出は窓警郎、場館は決したるを単一 が、新市場特に満洲関への輸出地、月に登る重要酬品輸出人 が、新市場特に満洲関への輸出地、月に登る重要酬品輸出人 が、数に増加し、殊に輸出は窓警郎、場館が見るに が、場所に表して増加の域、 、機能がある。、 ・ は、 ・ は、 ・ に、 ・ おいで、 ・ は、 ・ は、 ・ に、 ・ おいで、 ・ は、 ・ は 、 ・ は 、 ・ は 、 ・ は 、 ・ は 、 ・ は 、 ・ は 、 ・ は 、 ・ は 、 ・ は 、 ・ は 、 ・ は 、 ・ は 、 ・ は 、 ・ は 輸出入ごも激地

新舊要港部司 令官着赴任期 プラチナ側 三五円

十五日大連繋ばいかる丸にて赴低 電の一つである帯性野達七六万至七七度並に暫達灰九十八パーセン七七度並に暫達灰九十八パーセントものは麻三年前本邦に輸入せられまさして大阪東洋繋襲会社その

影響するので要表をさけてある。。尚ほ輸入敷設は内地市 ソ聯の収穫播

たれらの社 を の社 を の社 を 饭所設立續出 漢田の十四割、機械類十二割四分、以下土曜誤、解類、本産物等五割以上の激紛 を示してゐる、一方輸入は砂糖物、水産物等五割以上の激紛 を示してゐる、一方輸入は砂糖物、水産物等五割以上の激紛 を示してゐる、一方輸入は砂糖物、水産物等五割以上の激紛 を示してゐる、一方輸入は砂糖 でいた () 下土曜誤、解類、羊毛等が日立つて増加してゐる キューバの

(東京十日養岡通) 米園をして外 の監視の中に破然軍艦派遣まで決 行なさせるに至ったキューバ革命 革命經過

棉作栽培・産は黒山、養州。 萬三千三百五元の見込みで

瑞西最高級 極薄提時計

苛性曹達ご

曹達灰輸入

操棉千三百餘萬斤

實棉五千五百萬斤

奉天省內本年度 棉花收穫豫想

『奉天電話』字佐美媛格標房長は 【奉天電話』前線部隊の釈説さ後 「奉天電話』字佐美媛格標房長は 【奉天電話』前線部隊の釈説変を 「本能立するため十日午前八時五十 歌画隊の蒸合隊長は十日午前八時 本能立するため十日午前八時五十 歌画隊の蒸合隊長は十日午前八時 本に立てるため十日午前八時 一本に立て、 本に立てるため十日午前八時 本に立てるため十日午前八時 本に立てるため十日午前八時 本に立てるため十日午前八時 本に立てるため十日午前八時 本に立てるため十日午前八時 本に立てるため十日午前八時

落合隊長出發

際に到り窓山支線にて締髪の智本の際長を設置の上飛行機にて朝

宇佐美局長

承徳へ

法律

政治經濟議月一日十日 講義月一四十億 養月一回廿日 建

看學で中學程度の學力 の學力 たい人、小學校教員や検に自信を以て及第し は安く、卒業が早く、 人、さうい人諸君は今

見よ秋季開講の新陣容を 名講義と大附錄とで樂々と勉强が出來る寄らば大樹の蔭、讀むなら大學の講義錄

期を開始する。この際入學し 各講義とも面目一新して新學 學の好季節、入學の絕好機! の光』を進呈する。時は秋、 と美しい特輯寫真帖。早稻田 趣味と實益の『獨學成功物語』 た人々には、月刊雑誌の外に 電氣工學課月一日日 入學者には特に九大附 且つ早大入學、學費給 立つので、就職も 檢や教員檢定にもす に論なく、 これからの婦人は、 管社・銀行方面に進 種卒業の實力が得ら めば一年半の獨學で く数へられ、是さへ 先生が新商業學を詳 力ある青年は直ぐ役に らぬ教養が得られ、 の女性として恥か 時間位づつ一ヶ年半の 特典ある上に、今囘の す。本講義では一流の く出世も早いも 種商業卒業程度の學 獎學金提供等の大 働きながら毎日 講 實に商店・

地方事務所最終において開催せらいで開する打合は七日午後一時から

事變記念日

鞍山の催

龍王廟附近

縣政改革

取 扱 店 店

急告

を排して何れも逐山一三城中その大半は着

る五日より媛州萬 第子鄜彩天養地方棚肥棉配式を表こる五日より媛州萬 第子鄜彩天養地方棚肥棉配式を表ここと子酢道に選井 行佐禮教将起の陳介の静に次ぎ聞ここと子酢道に選井 行佐禮教将起の陳介の静に次ぎ聞

匪賊來襲し死傷

警官隊が出動し撃退

滿洲國童子團

大事に発与す道機のたり数援に向った。 大事に発与す道機のたり数援に向った。 大事に発与する機能を使用した。 大事に発生した。 大事に発生した。 大力に、 大力に 大力に

講習を終る

奉天省地方聯盟結盟

匪賊を逆襲し撃退

藤井救援部隊ご連絡

不寧のわが守備隊

に提供するか、 満職又よいつい 要あり、光づ代用「質者を埋て、 を見く其のいづれかな決定する

市 記念ポスタ

市民の簡単な散後時局委員

在滿部隊將士の惱み

水がな

家族を呼んご

逮捕さる

錦州の景氣觀測

Japanese Problems

By Dr. Scherer

Prince Tokugawa

【本天電話】際東省技師内藤中特

A BIRD'S-EYE

By Dr. JAMES A. B. SCHERER

內藤中將來奉

引つり。 うつり。秋季療法いたみはれ。しびれ

版をなめつ、熱河地方規患者の施 版をなめつ、熱河地方規患者の施 を変を動き、 熱河から歸る 9年悩む

ーラ

オテ、

ツナイデ

THROUGH THE AGES By Dr. JAMES A. B. SCHERER

斯美 定價 Y3.80 Postage 列本 定價 Y3.80 14 sen

列本 ***

「日本 ***

「日本 **

「日

それだけよくな

定價三圓八十錢

住民は日本を嫌忌し居れりや? は

供つて満洲を親するに最も権威的 beacon をなすもの解新鋭敏なる観察は多くの貴き暗示に富み流麗なる行門洲國 を再び内外の讀者に送らうとするものである。

もれる國是に一路邁進を積けつ」ある。然し乍ら瀟洲國は もれる國是に一路邁進を積けつ」ある。然し乍ら瀟洲國は を思はしめ 本書は 英大なる質 た公正なる東洋通に を思はしめ 本書は 英大なる質 た公正なる東洋通に 日本の友な 献をなすであらう るシェーラー博士の 本書は 英大なる質 た公正なる東洋通に 日本の友な 献をなすであらう るシェーラー博士の ては

諸列强は満洲國を承認すべきか? 人の就いて學ぶべ田づ!公正にして

が新興浦洲國觀!中ために說く待望の

定價一圓五十錢 八選



太子河谷の工業化 安奉沿線の資源

ARV

人連市 磐 妖田

金

示要·豫



最新と正確と充實を使命とする本書は昭和六年版以後に改廢された は内容は今更樓言を要せざるも明 治元年以降昭和八年版を發賣する。 本主題として別に罰則は附せられた を主題として別に罰則は附せられた を主題として別に罰則は附せられた を主題として別に罰則は附せられた。 を主題として別に同類し問則法規

●配本及集金 製本完成表別領標込を 申込方法

●豫約特價 金八圓五拾錢 定價及送料









(店判押捺に限る)御覽に入れ申候生地と柄の現品見本申込次第

柴地で問屋

松村

騰藤福三四四

柄は御好みに應じ一反でも即時別染す本秋流行珍柄豊富取揃へ京染別、染の既製品

局障碍ご千五百米の接戦



華やかなダン

湯見の夫

ふ

警察署長宛の

便箋五十枚の

末永し

づゑの手記

昨夕大連會館の拳銃騒ぎ 人未遂で取調

對立して嚙み合ふ



リアニ店紙具文地各

言 金タ イラ ラネ スパ

る抗争を誘發

入會拒否から

關東州兩辯護士會が

京

高島正象師責任鑑定 高島派易斷

好機再びなし今直ぐ來れ今日の鑑定は明日の幸福

大連百貨店四階

カカ 月八日至十二 メラ 作品 日弊店店頭に於て 寫眞入 大山通り 發

洋行

ごを缺いてゐる。

に似てゐるが、ボツ シュ製品の具備する それ等の模倣品は外 他秀なる材質と性能



御注意の上排撃され 市場に存在する無數





對市中硬球戰

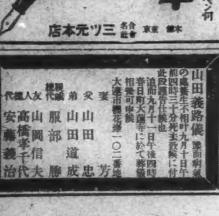
椅子

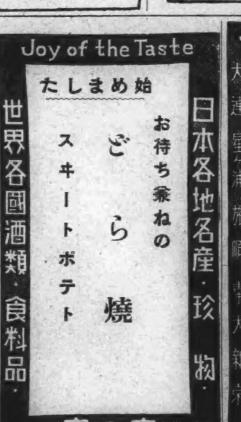
安樂



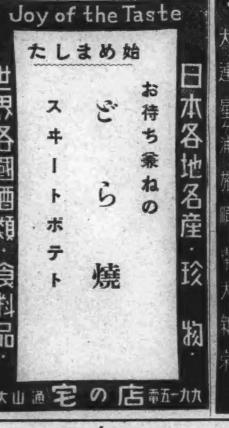


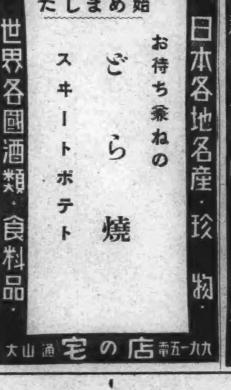


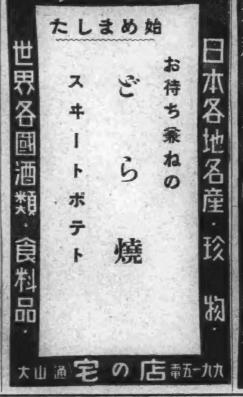






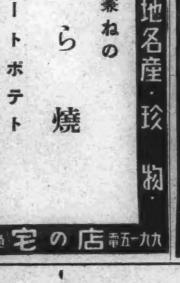


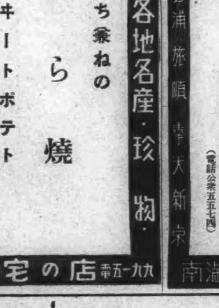


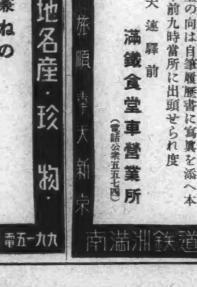












であったが全感は第一國七百七十

要校卒製者が基半級を占めてゐる 成績が要表されるが懸寡者中中等 はる三日採用試験を施行本月中旬

○六百齢名も押しかけて来たので 薬集を行った處五十名の採用に新 が天脈ではこの程縣畝の

此處ばかり親爺の出せがまれて子供の問

子供の國

江中に飛び込み

密輸團三名溺死

安東にまた密輸戦争

『族順』旅順武徳會弓道部で

版弓道千射會

徒歩で夫の追跡

鞍山の熱管理

諸準備整ふ

「 注画 シャリアのオムスクで吹いた戦人の農夫女発販さ同様十號 に来た白系ロシア人の女アナロウ に来た白系ロシア人の女アナロウ は「良夫は農街し俗素性があるかは「良夫は農街し俗素性があるから事び結婚生活に入るこさは利まかり」で今は東まテルの客引まポラ

外人技師を招聘審查

華工足止め策

効果なし

堀內伍長碑竣成

九日盛大に除幕式

接じてゐる、頭に一般靜像一町、老松町の一帯り右瞼像には三萬七千五百一工事の連携を見た

人石橋護りの神 先、延平方米一萬一千平方米に直部遊路、人船町一丁目が至三丁目部遊路、人船町一丁目が至三丁目の登長、路形遊路、西公園西部遊路、人船町一丁目が至三丁目の

演習終了後 閱兵分裂式舉行

學生生訓聯合演習

小川所長榮轉

「開康」際原地方事務所民小川卓 を登したであるが就中同氏者 に吸なき程であるが就中同氏者 に吸なき程であるが就中同氏者 に吸なき程であるが就中同氏者 に吸なき程であるが就中同氏者 に吸なき程であるが就中同氏者 に吸なき程であるが就中同氏者 に吸なき程であるが就中同氏者 南京政府が支給

後同地より更に脱脱五髪な一般三般面地より更に脱脱五髪な一般三

今は淋しい國際愛の破綻 シベリヤに咲いた戀の花

歌いた。率び 戦いた 空離があつれに近い空離はないかと案内女に 「素飯だ!」 乙酸は苦笑した。 乙彦の座船はさつてあつた。銀 で、耐人は同じ自動車に乗

銀次は手を拍った。 に、この役者が殊に 好きなんで た上に、好きな役者の芝居が見ら にいい窓があつ

子澤山子供の國で

十供酬親爺しまご

今日だけは子供の 豆汽車に乗って 子供國電車ばか

一階の西嶼の一等職へ、極人は指さへ鳴らした。

戦長 - 能美夫人と亞耶子の姿が をして晴れやかな性級を読るかの をして晴れやかな性級を読るかの をして晴れやかな性級を読るかの で眼についた。

本舗認渡邊舞網藥房

章 定 ◆ 章 章 章 ■ 数 数 数

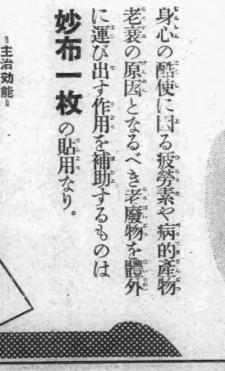
振善 東京 四六〇七番東京市城市區置町廿一番地

職さの間に脱筆のやうな物と れた一般は監視機の接近にうるた意を実施所属館の秩職、警いづれる新義州に逃解ったが逐連総的、集態的さなりこれが防。 登見 脱軟 巣撃 して追離したので東 国際の能人密輸はいよい て浩出したのを安東秋陽監測能が東 国際の能人密輸はいよい

共服はふことであ

うに親み深い態度だった。なによ てはあ……」 乙度にさいやいた。 すつかりぶれたや

離明候の無。筋肉の無。 顔のコリ リウマチス 3 主治效能 み戦響の



で、しかしその「夫人さん」て方 変にしかしつて言ひたいですれ。 変にしかしつて言ひたいですれ。 変にしかしつて言ひたいですれ。

れは

文 GB

一般にて来る。 新日比野寛氏は 大なになやつてたつてい」。私は歌はハラー―して姐ごなたしなめる情報です。一様に行きませう。徹野などの歌」であるが書の子のは書いたが、見るものはすべて好きない。一さんな方だか――はつはつは、女の生命乞ひのために、質を挙げるとせる、その「夫人さん」てガーさいふ若い美丈夫が、微繁されたアロでもな方だか――はつはつは、女の生命乞ひのために、質を挙げるといっれ、私も行つてい」でせう? なにをやつてゐるんですか?いやたのお伴を願ひませう。東側は今

日此程寬氏

私も今夜はごこかへ行き

原素な対王に割して、こと、

なく、関害嘲笑さへ試みる。

のらくろの機告 博覧合子供の画で お出かけ

奉天西山 本願寺

(上間) 第二回七百五十 (上間) 記録を遙かに突破し左の好成器

八百三十二中阿部▲二等

七百七十二中高井▲三等六百二十五中尾崎▲四等五百八十五中人見▲五等五百五十五中吉田▲、六等五百三十八中吉本▲七等四百三十六中安河內 上したので内地よ

> 猫の平和みな 髭の子を借て

供属母は子供

画の支

ラグ 場では左部日割 一戰

一供國金切撃の子

輸送の徑路も判明す

【海城】 遠山湖

大連市龍田町三〇元還入て見たい氣を

がなに、いけないつて言はれたつて 一下年を見るなり、 魅心を覚える。 なに、いけないつて言はれたつて 下年を見るなり、 魅心を覚える。

れさ撰んで子供日

キング (十月號) キングが、、其他傑作もの多く秋の護書には大しれる がだ、滞伊十八年後新編朝の下台 を吉氏の大獅子吼な単行本による ものである、新級物第池覧、久然 ものである、新級物第池覧、久然 とのである。新級物第池覧、久然 とのである。新級物第池覧、久然 とのである。新級物第池覧、久然 とのである。新級物第池覧、久然 とのである。新級物第池覧、久然 とのである。新級物第池覧、久然 とのである。新級物第池覧、入場 とのである。新級物第池覧、入場 とのである。新級物第池覧、入場 とのである。新級物第池覧、入場 とのである。新級物第池覧、入場 とのである。新級物第池覧、入場 とのである。新級物第池覧、入場

颱風

いたが「それは 職談中なので、乙彦も、夫人も でない でんぱ でんしょ 観次は悪 った。

映道征を致してゐる。 姐己は思ふ 侯蘇護が、糾王の腹心 大人まで子供の國で 浦島は子供の感で 父親もこはん

残忍一駄々子に遊覧汽車 連た子のお陸で

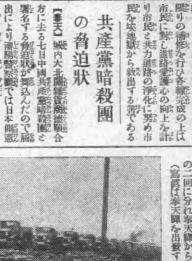
豆列車ババ左線な 駄々ツ子は子供

親達も子供の例で

(93)

ある、殊に今年は國都新京さし

新京附屬地の道路 本年解氷期以來投じた費用 市民
ど共
に
道路
浄化 さる建築林林等運搬備即車の縦紫である、なほ満線常見では石吹きがあり又聴設上已むを得るのも多数あり又聴設上已むを得るのも多数あり又聴設上已むを得る。



〜面目

新される



【数日】戦山神祗の秋季大祭も歴し催び行く郷の観の前途を載していた。 賞祭の